

平成23年12月三木市教育委員会（定例会）会議録

◇ 日 時

- 1 開 会 平成23年12月21日（水）午後3時00分
- 2 閉 会 平成23年12月21日（水）午後5時15分

◇ 場 所 三木市役所 2階 入札室

◇ 会 議

- 1 開 会
- 2 会議録署名委員の指名
- 3 前回会議録の承認
- 4 審議事項
議案第24号 三木市教育委員会職員の任免等について
- 5 その他
協議事項11 平成24年度予算要求における事業の見直しについて
- 6 閉 会

◇ 会議に出席した者の職氏名

教育委員	1番	教 育 委 員 長	里 見 俊 實
	2番	教育委員長職務代行者	水 島 慶 子
	3番	教 育 委 員	稻 見 秀 穂
	4番	教 育 委 員	井 口 徹
	5番	教育委員（教育長）	松 本 明 紀
事務局		教 育 部 長	椿 原 豊 勝
		教 育 総 務 課 長	清 水 正 則
		教 育 環 境 整 備 課 長	井 上 博 務
		学 校 教 育 課 長	穂 積 正 則
		文 化 ス ポ ー ツ 振 興 課 長	松 村 正 和
		教 育 セ ン タ ー 所 長	梶 本 佳 照
		図 書 館 長	告 野 幹 也
		教 育 総 務 課 課 長 補 佐	稻 岡 孝
		教 育 総 務 課 主 事	北 村 エ ミ

傍聴者 0人

◇ 会議内容

1 開 会

里見委員長が、平成23年12月三木市教育委員会定例会の開会を宣言した。

2 会議録署名委員の指名

里見委員長が、本日の会議の会議録署名委員に、井口委員と松本教育長を指名した。

3 前回会議録の承認

里見委員長が、平成23年11月定例会及び12月臨時会（12月2日開催）の会議録の承認について諮り、全員一致で承認された。

4 審議事項

里見委員長が、告示後に議案第24号「三木市教育委員会職員の任免等について」を追加した旨を報告した。

里見委員長が、議案第24号は職員の人事に関する議案であることから、三木市教育委員会会議規則第7条第1項ただし書の規定により、秘密会として審議することについて諮り、全員一致で了承された。

また、傍聴者がいないことから日程書の順序どおりに会議を進めることについて諮り、全員一致で了承された。

【議案第24号】三木市教育委員会職員の任免等について

- 清水教育総務課長が議案第24号について説明した。

議案第24号は、三木市教育委員会会議規則第7条第1項ただし書の規定により、秘密会として審議したため、同規則第32条の規定により、内容については記載しない。

里見委員長が、議案第24号について採決を行い、全員一致で原案のとおり可決された。

5 その他

(1) 協議事項

里見委員長が、協議事項 1 1 は意思決定段階の案件であることから、三木市教育委員会会議規則第 7 条第 1 項ただし書の規定により、秘密会として協議することについて諮り、全員一致で了承された。

また、傍聴者がいないことから日程書の順序どおりに会議を進めることについて諮り、全員一致で了承された。

【協議事項 1 1】平成 2 4 年度予算要求における事業の見直しについて

- 椿原教育部長、井上教育環境整備課長及び穂積学校教育課長が協議事項 1 1 について説明した。

協議事項 1 1 は、三木市教育委員会会議規則第 7 条第 1 項ただし書の規定により、秘密会として協議したため、同規則第 3 2 条の規定により、内容については記載しない。

(2) 報告事項

ア 教育委員会事務局の平成 2 4 年度予算要求における特別経費の状況について

- 椿原教育部長が次のように報告した。

現在、平成 2 4 年度予算の編成作業中であり、その中において、まちづくりの 3 つの柱等の経費については、特別経費として経常的な経費とは別枠で要求することになっている。

このたび、この特別経費枠で教育委員会から要求している、新規・拡充事業は全部で 2 9 件である。

これらについては、今後、経常的な経費と共に、予算査定を経て、1 月末に決定され、3 月市議会に予算案として提出され、審議されることになる。

(委 員) 歴史・美術の杜構想推進に係る経費が、少ないように思うが、これはなぜか。

(事務局) 構想実現のための施設の整備等は、保存・活用に係る委員会が終了した後の平成 2 7 年度から始める計画としている。

平成 2 4 年度は、気運の高揚、醸成につなげるための経費を要

求している。

(委員) 学校のエレベータ設置事業については、義務教育に係る経費として、全額国が措置すべきであるという思いがある。

イ 学校教育課の主要事業等について

○ 穂積学校教育課長が次のように報告した。

12月6日に開催した第9回定例校園長会では、冬季休業を迎えるにあたっての生徒指導、基礎学力定着化事業の実施などについて周知した。基礎学力定着化事業については、今年度は国語について実施する。

平成24年度の学校の式典について、入園式、入学式は、幼稚園4月12日、小学校11日、中学校、特別支援学校10日にそれぞれ実施する。また、修了式、卒業式は、幼稚園平成25年3月19日、小学校21日の予定であるが、中学校、特別支援学校については、公立高校の入試日の決定を待って決定したい。

平成19年度から始まった全国学力・学習状況調査については、それまで悉皆調査であったものが、平成22年度から抽出調査に変更され、調査対象校以外は希望に応じて調査用紙が配布されることとなった。三木市では、平成23年度は希望利用は行わないこととしたが、平成24年度は希望利用を行うこととする。試験科目は、これまでの国語、算数・数学に新たに理科が加わることになり、調査実施日は、平成24年4月17日とされている。

その他、三木市ユネスコ協会の主催で、22日から3日間、市内の中高生が東日本大震災で大きな被害を受けた南三陸町にボランティア活動に行くことになっている。中学生は、三木、志染、星陽中学校の19人が参加する予定である。

ウ 教育センター・青少年センターの主要行事等について

○ 梶本教育センター所長が次のように報告した。

教育センター事業では、11月の教育相談は217件、青少年悩みの相談は76件であった。研修事業では、12月22日に日本道德教育学会近畿支部支部長の行本美千子先生をお迎えして道德授業力向上講座を実施するほか、1月6日に、第2回教育センター研究員研修会を実施する。教育センター研究員は今年度6グ

ループに分かれテーマ別の研究を行っており、2月には、研究成果の発表会を開催したいと考えている。

青少年センター事業として、12月25日から28日まで年末特別巡回補導を実施する。

(委員) 特別巡回補導には、補導委員は全員出られるのか。

(事務局) 今年度152人の補導委員、全員が巡回補導に当たられる。

エ 文化スポーツ振興課の主要行事等について

○ 松村文化スポーツ振興課長が次のように報告した。

実施事業については、11月20日に少年スポーツ大会、12月3日にスナッグゴルフ親子ペア大会、12月10日に歴史講座を行った。「三木飛行場を探る」というテーマで実施した歴史講座には、20人の定員に対して65人の参加があった。

今後の事業予定については、1月8日に成人式と小学生駅伝大会・市民駅伝大会を予定している。

オ 図書館の主要行事等について

○ 告野図書館長が次のように報告した。

年末年始の閉館に当たり、図書館の貸出冊数と貸出期間を通常の1人当たり10冊2週間から20冊3週間に変更し、利用者の利便向上を図ることとした。

(3) 次回定例教育委員会の開催日時について

里見委員長が、次回の定例教育委員会の開催予定日時について諮り、平成24年1月18日(水曜日)、午後2時00分から開催することを決定した。

(4) その他

清水教育総務課長が次回協議事項として、教育振興基本計画の協議をお願いする予定であることを報告し、当該案件は政策形成過程の案件であるが、非公開としなければならない理由もないことから公開で協議いただきたい旨を提案した。

里見委員長が委員に諮り、全員一致で、公開で協議することを決定

した。

6 閉 会

里見委員長が、平成23年12月三木市教育委員会定例会の閉会を宣言した。